

2年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

第2章 カップヌードルが世界中で受け入れられているのはなぜか？

ー2021年に発売開始から50年。長く愛される理由を地理の視点から考察するー

みなさんはカップヌードルの自動販売機って知っていますか？出題者が幼いころ、幹線道路沿いのオートレストランに行くときよく見かけたものです。なんとお湯を注ぐ装置が付いているんですよ！ここで食べるカップヌードルのうまいこと!!今や日本だけでなく世界中で食べられています。その理由を地理の視点（位置や場所、世界のつながりなどの視点）から考察したいと思います。

- * 両面刷りで印刷し、左端2ヶ所をホチキス留めしてください。
 - ・ モノクロ印刷でOKです。
 - ・ 炉色ノートに読み込んで利用することも可能です。
- * 指示があってから解答を始めてください。・勝手に先に進まないこと
- * 解答は指示がない限り各ページ下の余白部に書き込んでください。
- * 下の教科書の関連ページ、予習用課題の解答の前にさらっと一読してください。



この教材は、茨城県の地理の先生が作成した教材にヒントを得て作成しました。
https://docs.google.com/presentation/d/1WEbkSTAWHe8UVn_1btUH_sclSsM90-UEvZ912OD9Xok/edit#slide=id.g2e9f381935c_2_106

- 教科書 p.82～101, p.146～157, p.174～179
- 第2章の情報
https://seifu.sakura.ne.jp/kawako/2025/chirisou/#dai_2shou



（県立川越高校で使用している教材）

帝国書院：高等学校 新地理総合

帝国書院：新詳高等地図

帝国書院：新詳地理資料 COMPLETE 2025

1 節 食の多様性を考えよう

生徒：発売開始から 50 周年を迎えた 2021 年に、「カップヌードル」ブランドの世界累計販売食数がなんと 500 億食を達成したという記事（*プレスリリース）を読みました。

先生：記事を読むと、現在では世界 100 ヶ国で販売されていますね。そういえば、カップヌードルは創業者の欧米視察旅行が開発のきっかけになったそうですよ。

*https://cdn.nissin.com/gr-documents/attachments/news_posts/9792/5776465be558776c/original/20210825-1.pdf?1629781688&_ga=2.156475123.915940611.1637381943-1286765626.1632109918

問1 下線部に関して、次の web サイトの記事を読むと、視察先のアメリカ合衆国で安藤百福（ももふく）は、自ら開発したチキンラーメンを現地のスーパーの担当者の食べ方を見て驚いたことがカップヌードルの開発意欲につながりました。



<https://www.nissin.com/jp/about/chronicle/>

- (i) どのような食べ方をしていたのでしょうか。2 行の文章で答えなさい。
- (ii) 先ほどの (i) で答えた食べ方をしていた理由を、1 行の文章で答えなさい。

問2 世界には数多くの食習慣があります。食習慣のうち、「食べ方」に注目して、教科書で学習しましょう。

- (i) 教科書 p.98 の写真 1 を見ると、独特な食べ方をしていることに気づきます。カレーと（ a ）を（ b ）だけを使って食べています。これは左手を（ c ）なものと考えているからです。
- (ii) 教科書 p.84 の写真 1 を見ると、ベトナムの人々は、（ a ）を使って（ b ）を食べています。

問3 ある場所で始まった食習慣は、世界に伝わっていったものもあります。食習慣のうち、「食べもの」に注目して、教科書や資料集で学習しましょう。

- (i) 教科書 p.88 の写真 3・4 を見ると、アメリカ合衆国の（ a ）チェーンがインドに進出していることがわかります。
- (ii) 教科書 p.134 の写真 2 を見ると、もともと生の魚を食べる習慣のなかった（ a ）にも（ b ）があります。
- (iii) 資料集 p.243 の写真 12 を見ると、（ a ）の街かどでは（ b ）が売られています。これはこの国が（ c ）の植民地だったことと関係があります。

2節 現地の文化の尊重と共存について考えよう

先生：海外で販売されているカップヌードルの多くは、(1)地域の拠点となる現地工場で製造しているそうですよ。

生徒：そうなんですか…。ところで、世界 100 ヶ国で販売されているということは、箸食（はししょく）か手食（てしょく）かナイフ食かといった食習慣だけでなく、(2)味付けや(3)食の*タブー（禁忌、きんき）についても考慮する必要がありますそうです。

先生：いいところに気づきましたね！

* タブー（禁忌、きんき）とは、触れたり口にしたりしてはいけないことをいいます。

問1 下線部(1)に関して、次の web サイトの「海外事業」見て、図 1 中に次の条件にあてはまる国を指定された色でぬりつぶしなさい。

<https://www.nissin.com/jp/about/#oversea>

- ・ 製造販売している国…赤
- ・ 販売のみしている国…青



(注)「エケルト第4図法」という投影法で描いた地図で、面積が正しく表現されています。

図 1

問2 下線部(2)に関して, 次のwebサイトの記事を読んで, 各問に答えなさい。

<https://livejapan.com/ja/in-tokyo/in-pref-kanagawa/in-yokohama/article-a0001250/>



- (i) 世界中で約 100 種類以上の味のカップヌードルが販売されています。「世界のカップヌードル一覧」の「アメリカ州+ヨーロッパ州」と「アジア州」から、あなたが気になる味をそれぞれ一つずつ選んで答えなさい。また、その理由も 1 行の文章で答えなさい。
- (ii) 世界中でカップヌードルが受け入れられた理由を, 記事に基づいて 2 行の文章で答えなさい。
- (iii) 本論からはそれですが…。この web サイトに登場する海外のカップヌードルのローマ字のロゴは日本で販売されているものとは異なります。どのような違いがあるのかについて, 2 行程度の文章で答えなさい。

問3 下線部(3)に関する各問に答えなさい。

- (i) 教科書 p.88～89 を読むと、インドではヒンドゥー教徒は宗教的な理由で（ a ）肉を食べません。また、なかには肉類全般や卵も食べない（ b ）の人もあります。ファストフード店やレストランでは、こうした人にも対応したメニューを用意しています。
- (ii) 先ほどの（ i ）に関連して、ベジタリアンのマークを、色鉛筆を用いて書き写しなさい。
- (iii) 地図帳 p.169～174 の「世界の国別統計」の「おもな宗教」を見て、図2中に次の条件にあてはまる国に作業しなさい。ただし、小さな島しょ国や面積の小さな国の場合は、引き出し線などを用いて示すこと。
- ヒンドゥー教の信者の割合が 10%以上の国・赤で国境線をなぞる
 - イスラーム（イスラム教）の信者の割合が 10%以上の国・緑で着色する



図2

- (iv) 教科書 p.70 の写真3を見ると、アラビア半島の北東にイチするオマーンでは薄焼きの（ a ）に（ b ）の煮込みを添えて食べていることがわかります。料理に（ c ）肉が使われないのは、イスラームでは（ c ）肉が禁忌であることと関係しています。
- (v) 次の web サイトを見て、カップヌードルの原材料のうち、ムスリム（イスラームを信仰する人）にとって受け入れられない原材料をすべて答えなさい。

<https://www.nissin.com/jp/product/items/12925/>



3節 より一層，愛されるための取り組みについて考えよう

先生：カップヌードルなど日清食品グループの商品や企業がより一層，世界で愛されるために，日清食品グループではどのような取り組みをしようとしているのでしょうか？

生徒：よい資料を見つけました！投資家向けの資料なんですが…。高校生には難しそうです。

先生：では，「日清食品グループのグローバル展開の加速」と「環境戦略 EARTH FOOD CHALLENGE 2030」についてのみ，一緒に見ていきましょう！

問1 下線部に関して，次の web サイトを見て，各問に答えなさい。

https://www.nissin.com/jp/company/ir/library/financialresults/pdf/kes_2403_4q_01.pdf



- (i) 投資家向け資料 p.27 を見て，表 1 中の即席めんの国別一人あたり年間喫食数を答えなさい。また，地図帳 p.169～174 の国別統計を見て，一人あたり国民総所得と人口を答えなさい。さらに一人あたり年間喫食数と人口から，国全体の年間喫食数を計算して答えなさい。ただし，万食未満の位を四捨五入して整数で答えるものとします。

表 1

地域	国	一人あたり		国全体	
		国民総所得 (ドル)	年間喫食数 (食)	人口 (万人)	年間喫食数 (万食)
EMEA地域	イギリス	42,370	6.0	6,679	40,074
	ドイツ				
	フランス				
中国地域	中国・香港				
アジア地域	インドネシア				
	ベトナム				
	インド				
	フィリピン				
	タイ				
	シンガポール				
米州地域	アメリカ合衆国				
	ブラジル				
	メキシコ				

- (注) ・ 統計年次は，一人あたり国民総所得と人口が 2019 年，年間喫食数が 2022 年。
 ・ EMEA 地域とは，Europe, the Middle East, Africa の頭文字をとった略語で，ヨーロッパ，中東，アフリカを指しています。

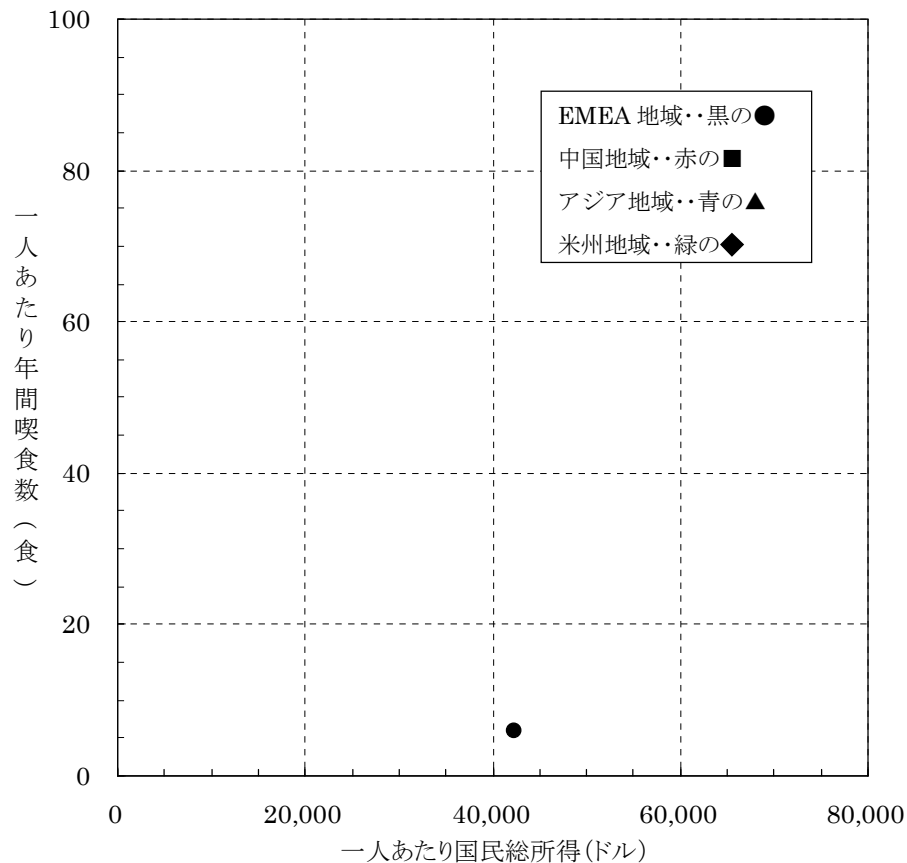


図 3

- (ii) 図 3 に一人あたり国民総所得と一人あたり年間喫食数の散布図を，図中の凡例にしたがって作成しなさい。
- (iii) 先ほど作成した図 3 に基づいてあなたが考える将来の成長のポテンシャル（可能性）が高い地域を一つ答えなさい。また，その理由も答えなさい。
- (iv) 投資家向け資料 p.30 を見ると，日清食品グループは環境や公正な取引にも積極的に取り組んでいるようです。たとえば，めんを揚げるために使用する（ a ）は持続可能なものを調達している比率は，現在は（ b ）%ですが，2030 年には 100%をめざしています。また，グリーンな電力（再生可能エネルギー）への切り替えを進めるとともに，2022 年に製造などの過程で発生する CO₂ 排出量は 2020 年に比べて（ c ）%削減していますが，2030 年には 42%削減することを目標にしています。
- (v) 先ほどの（iv）に関連して，日清食品グループでこのような取り組みを行おうとしているのはなぜでしょうか。あなたが予想する理由を，箇条書きで二つ以上答えなさい。